



2026年3月4日

本日の基準価額の下落について 「自助自立の時代のさわかみファンド」

さわかみファンドの基準価額は昨日3日が-2.69%、本日4日が-2.62%と2日間で5%以上、下落しました。しかし2月初旬の解散総選挙前の水準に戻り選挙後のご祝儀相場分が消えた程度です。過剰に悲観する必要はないと考えています。2月の月次レポートでも申し上げましたとおり、バブルを感じさせる市況に浮つくことなく米国のイランへの武力行使等について想定しながら長期投資のリズムを継続しています。2月28日の米国・イスラエル軍の侵攻でマーケットは大きく下落しました。今回の武力衝突が長期化すれば原油供給に継続的な支障が生じ原油価格が高止まりするでしょう。それが世界的な景気減速懸念のパニックを引き起こしかねません。

しかし、米海軍がホルムズ海峡を通過する石油タンカーを護衛するという発表、さらに米国際開発金融公社に対しペルシャ湾を航行する海上貿易に政治リスク保険と金融保証を提供するという米大統領からの今朝の表明で、ひとまず原油価格や市場の変動幅は落ち着いています。

米国政府は中間選挙を控え短期決戦を望んでいると思いますが、長期的な米中対立の構造から、一带一路の道(シリア、イラク、イラン)を押さえないとの思惑もあるかもしれません。また、イラン産の原油の最大の輸入国は中国であるため、今月末の米中トップ会談で何等かの政治的駆け引き(ディール)がなされる可能性もあります。トランプ政権の行く末を予測するのは困難です。そして悔しい事実ではありますが、両大国リーダーの思惑によって振り回される状況がしばらく続くことは覚悟が必要でしょう。我々の自助自立の意識が問われる局面となりました。

さわかみファンドが最大限に注力すべきは、何が起きても皆さまのご資産をお守りしながら、長期的な財産形成に寄与することです。お子様、お孫様、次世代のご一族様に寄り添う限りなくプライベートバンクに近い金融機関として三人四脚の航海を続けさせていただきます。現時点では、大きな調整あるいは暴落時にさわかみらしい応援買いができるように、現金比率を十分に高め、またいざという時の勝負の投資対象候補の精査については新しい会議体を作りファンドマネージャー、アナリスト、トレーダーの意思疎通を密なものにしています。“世の中に無くてはならない企業”の愚直な調査は今後も不変です。さらに待っているばかりでなく、景気変動の影響を受けにくい生活必需品に関連する企業など割安であれば丁寧に拾って参ります。

追加のご入金は大切にお預かりし、これまで通りの当社のリズムを堅持します。今回のような社会的インパクトのある事象を発端に下げ相場がだらだらと続き、割安感が極まり次第思い切って勝負しますのでご期待ください。暴落の際はファンド仲間の皆さまの援軍が何より威力となります。何卒、宜しく願い申し上げます。

さわかみ投信株式会社
取締役最高投資責任者 黒島 光昭

ファンド名	日付	基準価額	前日比	前日比騰落率
さわかみファンド	2026/3/4	46,761	-1,257	-2.62%
	2026/3/3	48,018	-1,329	-2.69%

さわかみファンドについて

- 経済の大きなうねりをとらえて先取り投資することを運用の基本とし、その時点で最も割安と考えられる投資対象に資産を集中配分します。
- 将来価値から考えて、市場価値が割安と考えられる銘柄に選別投資し、割安が解消するまで持続保有する「パイ・アンド・ホールド型」の長期投資を基本とします。
- 「割安であること」の判断の精度を維持・向上するために、経済全般および個別銘柄について徹底したリサーチ活動を継続します。

当ファンドは、運用の成果について目標とするベンチマークは設定しません。上記のスタイルを一貫し、これを変えることは致しません。当ファンドの運用にあたっては、短期的な成績向上を狙うような無理な投資はしませんが、必要と考えるリスクは敢然と取ります。また、長期的な運用成果を向上させるため、株主総会での議決権行使なども積極的に行ってまいります。

当ファンドの運用方針は長期運用を前提としているため、ファンド資産の激しい変動は運用効率を著しく阻害しますので、短期保有目的でのご購入はご遠慮ください。

お申込みメモ

リスク	さわかみファンドは、主に国内外の株式や債券など値動きのある有価証券等に投資します。そのため、組入れた有価証券等の価格、外国為替相場等の変動により、当ファンドの基準価額は影響を受けます。これらにより生じた利益および損失は、全て当ファンドの投資者（受益者）の皆さまに帰属することとなります。また、元本および利息の保証はなく、預金保険の対象ではありません。したがって、投資者（受益者）の皆さまの投資された元本は、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。その損失に耐えうる以上に当ファンドに対して投資することはご遠慮ください。投資信託は預貯金とは異なります。		
購入時手数料	ありません。	信託報酬	当ファンドの純資産総額に対して、1.10%（税込・年率）です。
信託財産留保額	ありません。		
その他費用・手数料	当ファンドに組入れる有価証券等の売買の際に発生する売買委託手数料、売買委託手数料に対する消費税等相当額、先物取引・オプション取引等に要する費用、一部解約金の支払資金の手当を目的とした借入金の利息は、信託財産中から支弁します。※これらの費用については、運用状況等により変動するものであり、事前に料率、上限額等を示すことができません。		
留意事項	投資に当たっては、必ず「投資信託説明書（交付目論見書）」をよくご覧いただき、ご自身で判断してください。「投資信託説明書（交付目論見書）」のご請求は「ご縁の窓口」（TEL:03-6706-4789）までお申込みください。		

【ファンドの委託会社その他の関係法人の概要】

- 委託会社: さわかみ投信株式会社
- 受託会社: 野村信託銀行株式会社
- 販売会社: さわかみ投信株式会社



さわかみ投信 株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第328号 一般社団法人 投資信託協会 会員 / 一般社団法人 日本投資顧問業協会 会員
〒102-0082 東京都千代田区一番町29-2
TEL:03-6706-4789 <https://www.sawakami.co.jp/>